
言の葉

gautyo

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

言の葉

【コード】

N6935G

【作者名】

gautyo

【あらすじ】

男は人生の落伍者だった。しかし、男はブログを通じて自分の可能性に気づく。

私は人生の脱落者だ。

ギャンブル

女遊び

借金

離婚

およそ人が聞けば反吐を吐くような人生を歩んできた。

そんな私がある日「ブログ」を始めた。

きっかけは些細なことだった。

日記に自分の書きたいことを書き、他人がそれを見に来る。

そのことが私にはたまらなく優しく感じられたのだ。

私は寂しかったのかもしれない。

家族に見捨てられ、心から友と呼べる人を失った私は

自分の声を聞いてくれることを切望していたのだ。

私はさまざまな言葉を綴った。

楽しかった事

悲しかった事

悔しかった事

うれしかった事

私は満足だった。

日記にコメントはついていなかった。

しかし足跡は着実に増えていった。

そしてそんなある日、その日記に初めてコメントがついた。

コメントの主は足跡でよく見る名前の人だった。

コメントには一言だけ書かれていた。

「何故、すべての日記が過去形なのですか？」

私は自分の日記を読み返してみた。

・・・だった

・・・でした

・・・であった

すべての語尾が指摘通り、過去形だった。

そこで初めて気づく。

日記にコメントがつかない理由が・・・

そう、誰も他人の過去には興味が無いのだ。

足跡をつけてくれた人が見たかった日記・・・

それは「これから」を求めていたのだ。

そしてそれは自分の周りから人が去る理由と同じであった。

過去に固執し、過去を引きずる自分・・・

そんな自分を皆、見限っていたのだった。

私は考えた。

しかし、何も浮かばなかった。

ただ、漠然とした物語が頭をよぎった。

ある作家がいた。

作家はペテン師だった。

女と金と力に固執し、情という言葉は何よりも軽蔑していた。

そんなペテン師が書いた物語を見た女の子がいた。

女の子はいじめを受けていた。

言葉の暴力に傷つき、自らの命を絶つ寸前まで追い込まれていた。

しかし、物語は少女に生きる勇気を与えた。

ペテン師が綴った言葉が少女を救ったのだ。

ペテン師は知らない。

しかし、少女にとってペテン師は命の恩人になった。

そんな話だった。

この話に何の意味があるのかは分からなかった。

私は日記にこの話を掲載した。

翌日、ブログを見た私は愕然とした。

今まで一件しかなかったコメントが15も入っていたのだ。

コメントにはさまざまな意見が書かれていた。

その言葉の一つ一つがたまらなく嬉しかった。

それからというもの、私はさまざまな話を掲載した。

そして私は、人生観を揺るがすコメントに出くわす。

「救われました。」

私が書いた物語が・・・救った？

私が・・・人を？

人生の脱落者である、この私が・・・？

それは私には信じがたいことだった。

しかし、現実にはそういうコメントがある。

・・・言葉

言葉は時に刃となり、時に癒しとなる。

そう、私にもできることがあったのだ。

人生の落伍者を自覚している私にも、言葉は平等に生きる力をくれた。

あれから私はずっとブログで話を書き続けている。

私の言葉が誰かの何かに役に立つことを祈って・・・

そしてそれが過去への贖罪になることを信じて・・・

私は今日も誰かのために綴ります。

言の葉を・・・

(後書き)

この話はほぼ実話です。

私にできること・・・

何もないと思っていました。

私と同じような思いを感じたことがある方々に捧げます。

あなたの気づかないところで、あなたは必要とされているのですよ・・・と。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6935g/>

言の葉

2010年10月10日08時04分発行